

<課題 1_2 の(2)の出力例>

1次元の点電荷のポテンシャルは、このように折れ線になる。電荷の置かれた点の前後における勾配の不連続量が $u'(+0) - u'(-0) = -1$ (単位点電荷)。

ヒストグラムは、各点(201点)の訪問回数ではなく、5点ずつをまとめて均してある。もちろん計算のあとで、描画の際にまとめたもの。例えば

$x = 55$ の位置には $x = 53, 54, 55, 56, 57$

の5点の分を集めてある。

また、ヒストグラムを描く単位の数(最大値の位置)で1行に入りきるように、適当に規格化する必要がある。

Multiplicative Method Random Number: seed = 98767711
Total Run = 100000

